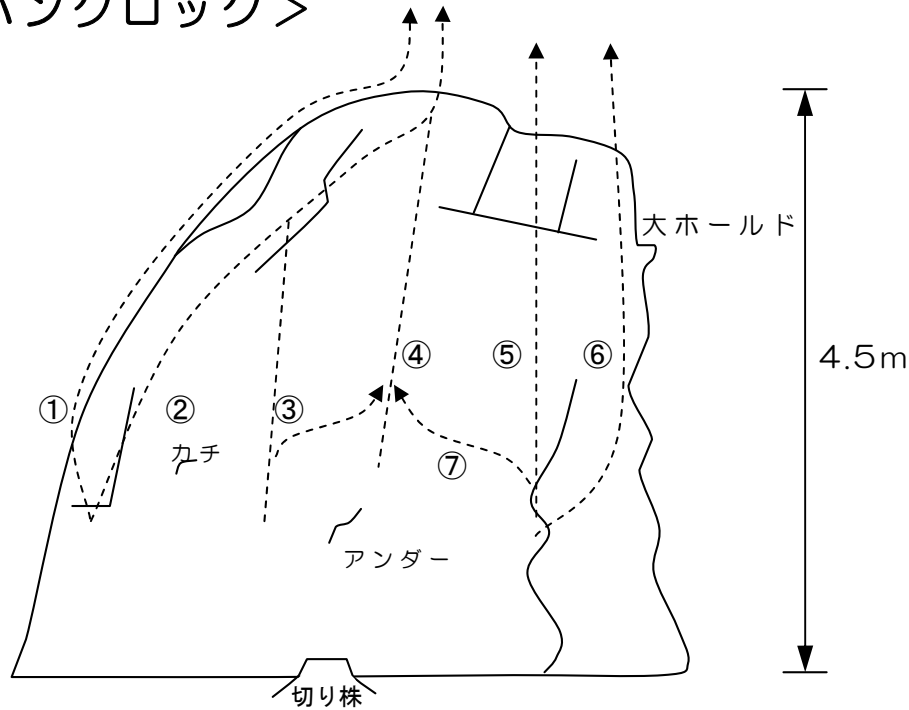


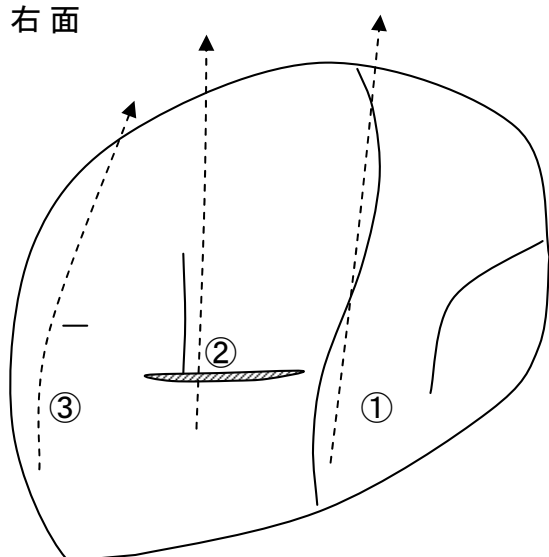
<雨粉パンクロック>



- ① **カラハナソウ 6a (4級)**
フェース左端のでかいホールドからスタートし、カンテを使い
トップアウトする。(FA 脇中)
- ② **サップ 7a (1級)**
スタートは①と同じ。カンテは使わず右上する。(FA 谷川)
- ③ **エラマン 7a / 7a+ (1級 / 初段)**
左手カチ、右手はアンダーでスタート、直上し②に合流する。1手目の
カチ取りが核心。(FA 東)
エラマンと同じスタートで、1手目のカチから右へ行き、切り株に合流
すると「エラマン右」7bとなる。(FA 東)
- ④ **切り株 6c+ (1級)**
切り株の上からスタートし、直上する。サップ上部のクラックは使わな
い。(FA 東)
なお、VARルートとして、上部クラックを使うと「切り株ギューン」
6b+ (2級)となる。(FA 奥野)
- ⑤ **虎鉄 7b+ (2段)**
ガバ帯からスタートし、カチを繋いで直上する。下半分が核心。
(FA 東)
- ⑥ **湿度98% 6c (2級)**
⑤と同じスタートで、右のカンテを使い登る。(FA 脇中)
なおVARルートとして、カンテ上部の大ホールドを使わず登ると
6c / 6c+ (1級 / 2級)となる。
- ⑦ **紋次郎 7b / 7b+ (初段 / 2段)**
⑤と同じガバ帯でスタートし左にトラバース、切り株につなげる。(FA 東)

<マルガリータ>

右面



①マルガリータ 5

クラックを登る。(F A 奥野)

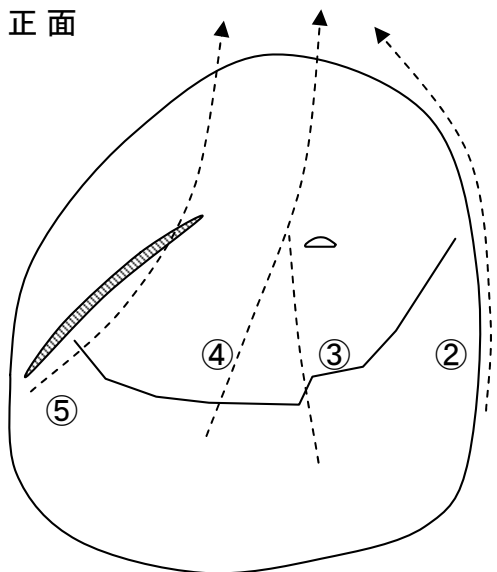
②カオナシ 6b+(2級)

横に走ったクラックでスタート。①のクラックは使わない。核心はマントル。(F A 東)

③ムシ 7a/7a+(1級/初段)

左手アンダー、右手ゴミカチでスタートする。スタートが難しい。(F A 脇中)

正面



④キックホッパー 7b+(2段)

この岩の正面に、抱きつきスタート。穴を取ってからは③に合流。(F A 東)

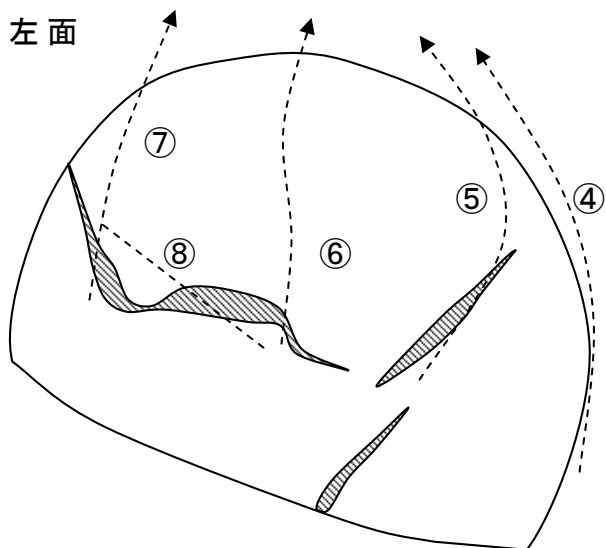
⑤ルート名未定 4

クラックの一番下からスタートする。(F A 市平)

⑥ヒビキ 6a(4級)

クラックの右部からSDスタート。(F A 東)

左面



⑦トドロキ 5+(4級)

スタンディングスタート。マントルが面白い。(F A 東)

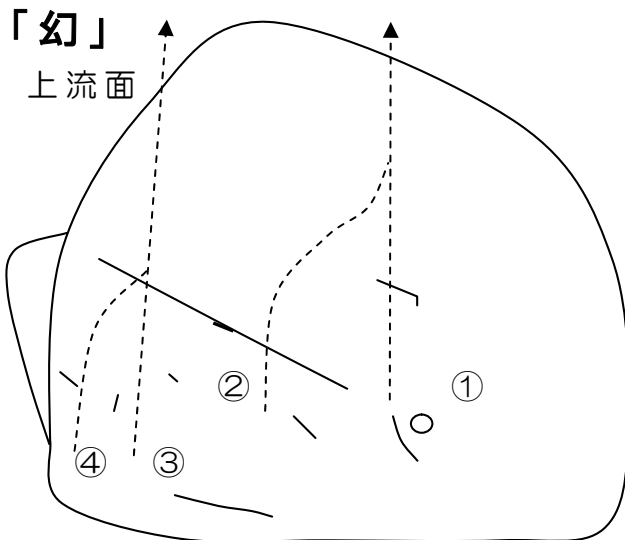
⑧トドロキ復活 6b+(2級)

⑥のスタートから⑦につなげる。(F A 東)

< 幻エリア >

旭川から国道12号をカムイコタンに向かい、春志内を過ぎたところの石狩川沿いに、ボルダーとしては大きな岩が2つある。季節的には秋しか登れない「幻の岩」である。年によっては、下地が変わり、登れなくなった課題もある。

ハングを持つ岩が「幻」、より川っぺちにあるほうが「イゴボルダー」である。



① イリュージョン 6c+ (1級)

穴のあたりのホールドでスタート。ツルガバを止めるのが核心。(F A 東)

② 玄武 6c+ (1級)

右手カチから地ジャンスタート。上部で①に合流。(F A 東)

③ ^{トリブルエックス} XXX 7a (1級)

左手は切れそうなカチでスタートし直上する。上部は覚悟を決めて。(マットは多めに。) 左手のスタートホールドが欠けたため、当初よりも難しくなった。(F A 東、石川)

④ XXX左 7b (初段)

③のさらに左、左手アンダーでスタートし、③に合流する。合流する箇所が核心。これもスタートホールドに使っていた右手のカチが欠けて難しくなった。(F A 東)

⑤ ゲームボーイ 6a (4級)

ルーフの一番右の弱点をSDスタート、マントルする。(F A 小島 亮)

⑥ ゲームボーイアドバンス 6b (3級)

⑤からサスケまでリップトラバース。(F A 野中)

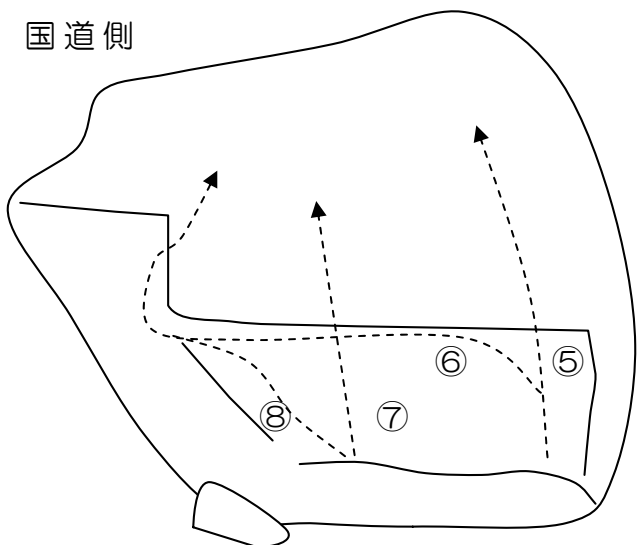
⑦ 捻挫 6c (2級)

下部ガバ帯をSDスタートし直上する。(F A 石川)

⑧ ね太郎 6b+ (2級)

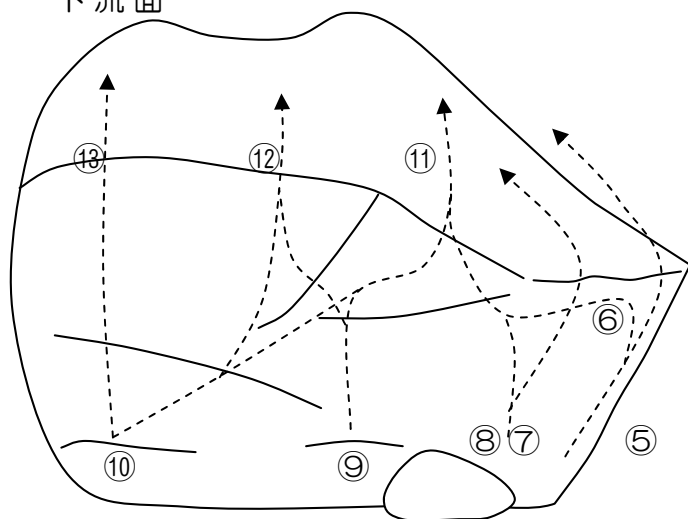
⑦とスタートは同じで、左上し「サスケ」に合流する。(F A 市平)

国道側



幻ボルダー

下流面



⑨～⑪サスケ 6c+ (1級)

下部ガバ帯をSDスタートし、右上する。(FA 東)

⑨～⑫才蔵 6c+ (1級)

サスケのハングを越えたあと左上し左のリップをマントルする。

(FA 野中)

⑩～⑪リバイアサン 7a (1級)

左端下部ガバ帯をSDスタートし右上しサスケにつなげる。(FA 東)

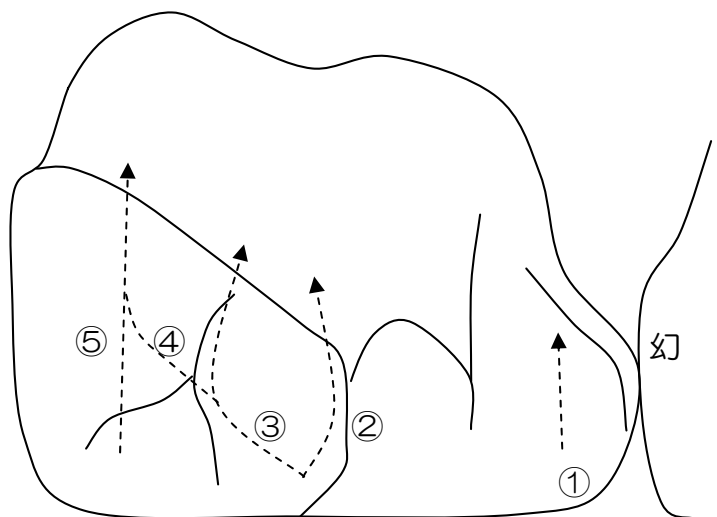
⑩～⑫リバイアサン左 7a (1級)

リバイアサンからサスケに合流せず傾斜の強いラインを直上する。ただし、サスケ部は制限。(FA 東)

⑩～⑬蟹気楼 6a+ (3級)

リバイアサンと同じスタートで直上する。(FA 野中)

イゴボルダー



①(無名) 6c+ (1級)

両手ともツルツルのホールドでスタートし、1手でフィニッシュ。地ジャンで取らないように。(FA 野中)

②お尻の痛み 6b (3級)

左手ガバでSDスタート。左のクラックから左側は制限。(FA 奥野)

③お尻の痛みBIG 6c (2級)

②から左にトラバースし、クラックを登る。

(FA 東)

④ヨーガエクステンション 6c/6c+ (2級/1級)

③からさらに⑤につなげる。(FA 東)

⑤ヨーガ 6a+ (3級)

一見ツルツルだが、カチルート。上部核心でちょっと怖おもしろい。。

(FA 東)

あると便利なもの

神居古潭周辺のボルダーはそのほとんどが、岩についたコケやツタなどを掃除（クリーニング）し、下地の邪魔なネマガリダケや小木を切って、開拓を行っています。そのため、ほっておくと、またもとの石ころに戻ってしまいます。リピーターとして訪れるクライマーは以下のものがあった方がいいかもしれません。

「ワイヤーブラシ」・・・コケそうじ用に。柄が木のものは先っぽを切ればまた使える。

「タワシ、デッキブラシ」・・・休んでいる時間に岩の掃除をしよう。

「枝切りばさみ」・・・ネマガリダケを切るにはこれが一番（下地やアプローチの整備に）

「長袖、長ズボン」・・・漆対策や、ブヨ対策に。暑い日でも持って行こう。

「剣先スコップ」・・・沢沿いにあるボルダーはすぐに下地が変わってしまいます。そんなときに剣先スコップがあれば便利です。

これからも神居古潭を

ボルダリングエリアとして、利用していくためにも、再び生えてきたコケ、つきすぎたチョークなど、気になったらブラッシングしてみてください。テーピングのゴミなども拾ってみましょう。ボルダリングエリアの環境は、そこを訪れるすべてのクライマーの協力によって、維持されていることを忘れずに。

ボルダーグレードシステム対比表

フランス	段／級	アメリカ	
1	10級	s V0	
2	9級		三歩ボルダー
3	8級		西稜
4	7級		マトリックス
4+	6級		リバーサイドハング、ラットマシーン
5	5級		ヒゲダンス、リバーサイドSD ラーメンてんし
5+	4級	V1	大極拳、みの虫、あかちゃんまん、 キュービズム
6a		V2	ツンドラ、奥の細道
6a+	3級	V3	コロポックル、華、デビルマン チチカエル、侍
6b			
6b+	2級	V4	あんぱんまんトラバース、湿度98% プレデター、フォレスター、ガトリングマン エルヒガンテ
6c		V5	AKR、ニューハスラー、 真骨頂、跳、
6c+	1級	V6	真性方形、リーゼント キャプチュード、大ひらめ
7a			モンキーフェース、わかった内は ターボチャージド、ケマ、カスケード、サップ
7a+	初段	V7	モンキーマン、スコーピオン アイデア、ジェット、マスク
7b		V8	パラドックス、エルドラド、アイデアSD 虹色の空
		V9	
7b+	二段	V10	ハブ、森の巨人、ハブリバース、虎鉄 ZERO
7c			
7c+	三段	V11	重き引戸（オコツナイ） エキノコックス（オコツナイ）
8a			

編者 奥野 充典

協力 東 則良
西 舘 依里子
岡崎 理恵
秀岳 荘

2005年10月22日発行

2009年5月16日改訂

2011年6月30日修正